

牧草園藝



雪印種苗株式会社

北海道の秋どり白菜品種とそのえらび方

◇適期播種 白菜の生育中の温度は初期は20度Cをこえても良いが、結球期に入ると、15~16度Cが適温で、5~6度C以下に下がると生育はとまる。生育適温から見た北海道の播種適期は7月下旬である。この時期はいずれの品種でも良く育つが、生育日数と病害（特に軟腐病、白斑病）に対する強さをもとに品種を選ばなければならない。

◇早播 早どりをねらっての早播も現在の品種では7月10日前後が限界といえよう。育種場の試験によると、耐病性品種のみを、高畦、多肥、計画的病害防除により、6月25日播種した場合、成績の良い品種でも収穫数は5割に達

していない。これは結球期の高温、多雨が生育を弱め、病害を多発させるためと考えられる。この場合早生品種がかなりしも耐病性にとみ早播適応性をもっているとはいえない。

◇晩播 前作の関係で、播種の適期を逸した場合、極早生種を8月早々までに播種して肥培につとめると立派な結球が得られる。それよりもペーパーポット（4~6号）を使って育苗して畠のでき次第定植するほうが得策である。品種は晩生種をとりあげ、幾分早目に播種する。ポットでの育苗期間は本葉5~6枚位までの20~25日を限度とする。

◎作り易い優良種

松島交配仲秋白菜 播種期の幅が広くこれ、病気に強く、大球となり多収、特に肉質すぐれ生食にも好適する白菜の代表品種。

長岡交配五五 強健で早生小型、耐病性も強い。早播にも

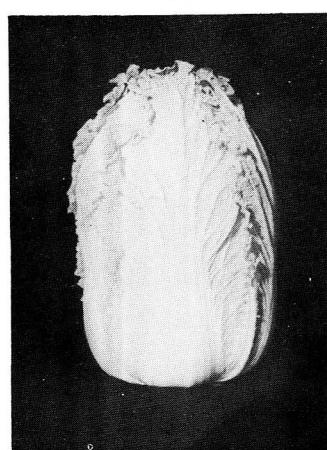
向き、結球後放置しても結球のいたみ少ない。肉質はやや劣る。

松島新二号 摘いは良くないが、耐病性もあり適期播種では作り易くて多収。

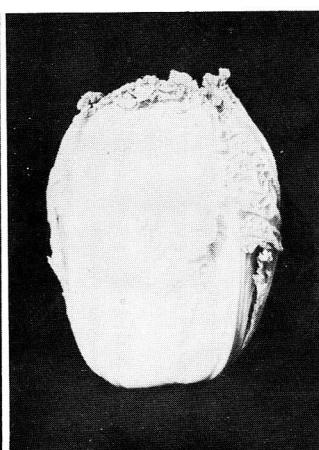
主要品種の特性表

主要品種の特性を一覧表にまとめてみたが、いずれの品種でも充分な肥培と病害虫の完全防除がともなわなければ満足な収穫をあげることはできない。

品種名	外葉色	結球日数	結球形状	結球重キロ	耐病性	適応性
長岡交配五五	濃緑	60日	砲弾形	1.5*	強	早播 品質劣る
" 六十日	緑	60	"	2.0	弱	"
松島交配はやみどり	濃緑	65	長砲弾形	3.0	強	" 晚播
" 強健	鮮緑	70	"	3.0	強	早播
" 仲秋	"	75	円筒	4.0	強	いずれにも適応
松島新二号	緑	70	砲弾	3.5	強	適期
松島大型二号	"	75	円筒	4.0	強	"
長岡交配理想	濃緑	75	"	2.5	弱	"
" 無双	"	80	長砲弾形	3.0	ヤ強	早播適期
" 横綱一号	"	80	砲弾	3.0	強	適期 育苗
" 王将	鮮緑	85	長円筒	4.0	強	" "
松島交配七号	濃緑	90	砲弾	4.0	強	" "



松島交配仲秋白菜



長岡交配五五白菜



長岡交配王将白菜